

審査講評

平成30年10月5日
プロポーザル審査委員会委員長

この公募型プロポーザルは、昭和伊南総合病院の建て替えに向けた基本構想・基本計画の策定事務に関する支援業務の受託者を選定する目的で実施しました。

人口減少・少子高齢化の進行や、社会保障費の抑制に向けた医療制度の変化、地方部における医師不足など、医療・病院経営を取り巻く環境は大きく変化しつつあると同時に大変厳しいものがあります。このような状況下において、今後数十年に渡り地域住民の安心の拠点となる新病院の基本的な方向性・あり方を定め、これを具体化していく今回の計画づくりは、現在及び将来の住民生活に直結する大変重要なものと認識しています。それだけに本支援業務の受託者には高い専門性や十分な実績・ノウハウを求めるとともに期待を寄せるところです。

さて、今回企画提案を提出された3者様は、この業務に必要なとする十分な知識・経験を有しており、いずれの提案も総じて優れた内容でした。特に、受託候補者に選定した企画提案は、方針の整理・明確化による効率的な事業推進方法や、新病院開院後も成長し続けるための構想づくりの進め方などにおいて、これらの手法や計画に結び付けるための技術提案が具体的かつ現実的で優れており、他者と比較して説得力があり全般に評価は高い水準となりました。

受託候補者以外の企画提案におかれましても、当院の得意領域を生かした事業戦略の提案や、建設費の抑制に関する具体的手法の提案など、いずれも各者の実績や企画力を活かした積極的な提案がありましたが、こうした課題をより良い基本構想・基本計画に結び付けていく企画面において、わずかに及ばなかった部分があるのではないかと思います。それぞれに高い水準で特徴があり、全体を通してその差は非常に僅少でした。

おわりに、参加者様に対し、限られた日程の中で精力的にこのプロポーザルに取り組んでいただき、当院の将来に対して熱意をもってご提案をいただいたことに関しまして、ここに改めて敬意と感謝を申し上げ審査講評とします。

昭和伊南総合病院新病院建設基本構想・基本計画策定支援業務
に係る公募型プロポーザル審査委員会 委員名簿

委員会役職	氏名	職名
委員長	米山 久之	伊南行政組合 事務局長
委員	市瀬 憲治	昭和伊南総合病院 事務長
委員	山岸 洋一	同 経営企画室長
委員	倉田 貴志	同 新病院建設準備室長
委員	上久保 誠	同 総務課長